

歴史と伝統を重んじ そして未来へ

平成 28 年 4 月に開校する福部幼小中一貫校の名称が、たくさんの応募の中から「福部未来学園」に決まりました。最終の決定は 9 月の市議会承認が必要ですが、「福部未来学園」という名称で間違いないと信じています。

ところで、「未来」を大辞泉で調べてみますと、『現在のあとに来る時、これから来る時、将来』等の意味が記されています。解釈は各々あるでしょうが、未来はある日突然に生まれ、成長していくものではないことは確かです。今という現状があり、今を創った過去があり、それら全てを包み込んで未来は形成されていきます。今あるよい事も悪しき事も未来は不平不満を申し立てず、背中に全てを背負って前に向かって歩いていきます。

「福部未来学園」と聞けば、何かこれまでと違った全く新しい学校が生まれてくるようなワクワクした予感を誰もが抱きがちになります。もちろん、それは大切ですし、私の中にも大きな期待感があることは事実です。

しかし、あえて言うならば、今や過去を抜きにして未来は創造できるものではないということです。今を知る、過去を知るということは、実は自分を知ることであり、福部を知ることであり、自分の今、福部の今の実情・実態を抜きに未来の創造はありません。

誰が言ったか定かではありませんが、「政治とは国民の考えや行動の反映にすぎない。どんなに高い政治理想を掲げても、国民がついていけなければ政治は国民のレベルまで引き下げられる。逆に国民が優秀であればいくらひどい政治でも国民のレベルまで引き上げられる」という言葉があります。真意は、無関心では物事の発展や成長は図れないということだと解釈しています。

今、「福部未来学園」への創造に向けて、地域の皆さん、保護者の皆さん、学校教職員、そして市教育委員会は一丸と成って福部の明日に夢を馳せ、歴史と伝統に裏づけされた学校づくりの議論を進めています。この輪が一層大きく、重厚となるように、多くの方々により関心を持っていただき、新しい学校創立に向けてご意見をいただき、一緒に議論していきたいと願っています。皆さんのお力添えよろしくお祈りします。

さて、明日からは生徒たちが待ち望んでいた夏休みが始まります。有意義で充実した夏休みにするためには自分に無関心であってはなりません。4 月からの自分の歩みを謙虚に振り返り、伸ばすべきところはさらに伸ばす、改めるべきところは改める、この自覚と実践がともなって成果は達成されます。一人一人の健康安全と充実した休みとなることを切に願っています。

福部中学校長 木村 正人

「ふるさと」について考える

前期に 1 年生は、JA 鳥取いなば福部支店の協力の下、らっきょう加工場での「勤労体験学習」を行いました。体験を通じて「働くことの大変さ」や「やりがい」「ふるさとの良さ」を学ぶことができました。感想を見ると、「自分がここにいるのは、地域の方々のおかげだから、感謝の気持ちで過ごしたい」「こんな大変な仕事を毎日、一日中母はやっていて、さすが我らがお母さんと思った」という意見もあり、有意義な時間を過ごせたようです。JA 並びに加工場の皆様、ご協力ありがとうございました。

体験学習の後、「道徳」と「総合的な学習の時間」に、「福部の良いところ」について考えました。各生徒が 10 枚ずつ良いところカードを作成し、関連するものをグループ化しました。その後意見をまとめていくという活動を行いました。

- ・自然（らっきょうの花畑、日本一の砂丘、美しい星空）
- ・学校（小・中学校が近い、幼小中の交流がある、水泳あり）
- ・食べ物（梨・らっきょう・魚・水・米などが美味しい）

などが早速にグループ化されました。活動を進めていくうちに、非常に興味深いグループが登場しました。それは、『地域の人』です。カードには「福部町全体が大きな家族みたい」「福部はみんな仲良し」「学校の取り組みに地域の人が協力してくれる」「地域の人々の明るい笑顔」といった言葉が書かれていました。言葉を見ながら「そうだなあ！」とかならず合う福部歴 12 年の生徒たちの姿を見ながら、福部歴 1 年の私も一緒にうなずいていました。地域の方と子どもたちの距離感は、間違いなく「福部の良さ」であり、福部の教育の「魅力」です。

私は福部が好きです。これからも、ふるさとを思い、志をもつ教師を目指し、がんばります。そして、生徒と共に福部（鳥取）の魅力を探し、いつか生徒が大人になったとき、「ふるさと福部」をとともに語り合えるようになりたいと思います。

いよいよ夏休みです。皆様、良い夏をお過ごしください。

1 年担任 油谷 哲志



< 幼小中連携の取り組み >

新しい学校の名前が「福部未来学園」に選定されました。小中学生をふくめ、296件の応募の中から福部地域幼小中一貫校推進委員会が3つに選定し、深沢市長に選定していただきました。「特色ある中学校区 グランドデザイン」には、めざす子ども像の副題として～ふるさとの未来を拓き 創造する福部の宝～を掲げています。未来を拓き、創造できる教育を進めていきたいと思ひます。本年度も幼小中の連携を密にして、一貫教育に向けての取り組みを進めているところです。



< 小中合同体育 >



< 幼小中縦割り活動 >



< 小中交流学習 >



< 小中合同あいさつ運動 >



< 小中合同勤労体験 >



< 小学校での読み聞かせ >

幼小中合同文化祭

今年の文化祭は、幼小中合同文化祭です。中学生は次のことに参加予定です。

- 英語弁論 ○吹奏楽演奏
- 学年発表（各学年で学習したことをもとにした発表を行います）
- 合唱コンクール（各学年自由曲1曲でコンクールを行います） ○全校合唱

夏季休業中（7月18日～8月24日）の予定

7月

- 18（土） 県中総体
- 19（日） 県中総体
- 20（月） 海の日、県中総体
- 21（火） 3年サマースクール、高校説明会
- 22（水） 3年サマースクール、高校説明会
- 24（金） 3年勉強会
- 25（土） P T A バレー
- 28（火） 3年勉強会
- 30（木） 1年サマースクール
- 31（金） 1年サマースクール



8月

- 2（日） 資源回収、ソフトテニス大会参加
- 3（月） 1年らっきょう植え付け
2年出校日、3年勉強会
- 5（水） 3年勉強会
- 6（木） 3年勉強会
- 7（金） 中国中学陸上（生徒補助員参加）
- 8（土） 中国中学陸上、ソフトテニス大会参加
- 9（日） 県吹奏楽コンクール
- 17（月） 3年勉強会
- 19（水） 3年勉強会
- 20（木） 2年サマーワークテスト
- 21（金） 2年サマーワークテスト
- 23（日） 環境整備、ソフトテニス大会参加

※8月25日（火）が授業再開です。元気な生徒の皆さんの顔が見えるのが楽しみです。